

## 基本目標 1 男女平等意識が浸透した社会を目指します

基本目標別評価集計				
	A	B	C	D
	36	33	0	0

### 施策の方向 1 男女平等教育の推進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課										
小・中学生向け 男女平等教育 副読本の作 成・活用	<p><b>【事業目的】</b> 小中学生向け副読本を配付し活用を促すことにより、年少期からの男女平等教育を推進する。また、教職員を対象に研修を実施し、男女平等教育に対する認識を高める。</p> <p><b>【事業目標】</b> 小中学生向け男女平等教育副読本の活用率の向上 小学校 100% 中学校 100%</p>	<p>男女平等教育の副読本を作成し、市内の小・中学生に配付、教師用に「指導の手引」を作成し配付。</p> <p>小学校：「はらっぱ」、同「指導の手引き」 ・小学校3、4年生対象(3年時に配付) ・部数 16,000部(16,500部) ・活用率 81.9%(87.5%) 中学校：「わたしらしく生きる」、同「指導の手引き」 ・中学校全学年対象(1年時に配布) ・部数 14,500部(14,000部) ・活用率 73.9%(52.2%)</p>	B	市)男女共同 参画課 教)学校指導 課										
		<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度</td> <td>30年度</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1,848千円</td> <td>&lt;1,798千円&gt;</td> </tr> <tr> <td></td> <td>施策の方向</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>具体的施策</td> </tr> </table>	予算額		元年度	30年度	1	1,848千円	<1,798千円>		施策の方向	1		
予算額	元年度	30年度												
1	1,848千円	<1,798千円>												
	施策の方向	1												
		具体的施策												
中学生向け出 前セミナー	<p><b>【事業目的】</b> 子ども頃から性別にとらわれぬ自己形成のできるよう男女平等教育を推進する。</p> <p><b>【事業目標】</b> 令和元年度から3年度の3年間で全69校でセミナーを実施する。</p>	<p>中学校へ講師を派遣し、男女共同参画の必要性や将来のキャリア形成への意識を高める出前セミナーを実施。</p> <p>&lt;実施校&gt; 市立中学校26校(19校) &lt;セミナーの内容&gt; ・男女共同参画の必要性について ・性別にとらわれぬ将来のキャリアデザインを描くことの大切さについて ・ロールモデルの紹介 ・専門分野・研究分野の説明・体験等</p>	A	市)男女共同 参画課										
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度</td> <td>30年度</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>444千円</td> <td>&lt;513千円&gt;</td> </tr> <tr> <td></td> <td>施策の方向</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度		30年度	1	444千円	<513千円>		施策の方向	1			具体的施策
予算額	元年度	30年度												
1	444千円	<513千円>												
	施策の方向	1												
		具体的施策												

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課											
男女平等の理念に立った教育課程の編成	<p><b>【事業目的】</b> 各学校において、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動等の特質や児童生徒の発達段階に応じて作成する教育指導計画に男女平等教育の視点を適切に位置付けている。</p> <p>各学校において、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動等の特質や児童生徒の発達段階に応じて作成する教育指導計画に男女平等教育の視点を適切に位置付けている。</p> <p><b>【事業目標】</b> 男女平等の理念に立った教育課程を編成し、教科等の特質や児童生徒の発達段階に応じた男女平等教育を行う。</p> <p><b>【事業目的】</b> 男女平等の理念に立った教育課程を編成し、教科等の特質や児童生徒の発達段階に応じた男女平等教育を行う。</p> <p><b>【事業目標】</b> ・中学校における職場体験学習100%実施の継続。 ・生徒のニーズに合う受け入れ事業所の充実。</p> <p><b>【事業目標】</b> ・中学校における職場体験学習100%実施の継続。 ・生徒のニーズに合う受け入れ事業所の充実。</p>	<p>参加学校及び生徒数 69校11,060名(68校11,695名) 受け入れ事業所 2,872事業所(3,168事業所)</p>	B	教)学校指導 課											
職場体験学習	<p><b>【事業目的】</b> 中学校段階において性別にかかわらず、教育活動全体を通じて、キャリア教育を推進する。</p> <p><b>【事業目標】</b> ・中学校における職場体験学習100%実施の継続。 ・生徒のニーズに合う受け入れ事業所の充実。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度</td> <td>30年度</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>266千円</td> <td>&lt;284千円&gt;</td> </tr> <tr> <td></td> <td>施策の方向</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>具体的施策</td> </tr> </table>	予算額		元年度	30年度	1	266千円	<284千円>		施策の方向	1			具体的施策
予算額	元年度	30年度													
1	266千円	<284千円>													
	施策の方向	1													
		具体的施策													
家庭科教育の充実	<p><b>【事業目的】</b> 男女が共に家族の一員として役割を果すために、家庭生活を支える仕事の理解と仕事を分担し工夫することを学ばせる。</p> <p><b>【事業目的】</b> 男女が共に家族の一員として役割を果すために、家庭生活を支える仕事の理解と仕事を分担し工夫することを学ばせる。</p> <p><b>【事業目標】</b> ・生活に必要な基礎的な知識と技能を身に付けていくことの重要性を認識し、生活に必要な知識・技能を習得させるため、家庭科教育の充実を図る。</p> <p><b>【事業目標】</b> 題材目標を明確化した学習の実施100%</p>	<p>【小学校5・6年生】 ○男女ともに、家族の一員として役割を果すために、家庭生活を支える仕事の理解と仕事を分担し工夫することを学ばせる。 ○生活に必要な基礎的な知識と技能を身に付けていくことの重要性を認識し、生活に必要な知識・技能を習得させるため、家庭科教育の充実を図る。 【中学生】 ○家族を構成する男女が、家庭や家族の基本的な機能を知り、家族関係をよりよくする方法を工夫することを学ばせる。 ○生活の自立に必要な基礎的な知識と技能を習得させた。</p>	B	教)研修・研究 課											
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度</td> <td>30年度</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>施策の方向</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度		30年度	1	-	-		施策の方向	1			具体的施策	1
予算額	元年度	30年度													
1	-	-													
	施策の方向	1													
		具体的施策													

1 事業名	育児の体験学習等	2 事業目的・目標	【事業目的】 幼児に関わる体験を通して、幼児にふさわしい生活を整えるための家族の役割の理解を深める。 【事業目標】 全中学校69校にて体験活動が実施される。	3 事業実績及び予算額	【中学生】技術・家庭科(家庭分野) ○幼児と触れ合う活動を実施した。 ○生徒対象、幼児と触れ合う直接的な体験を通して、幼児への関心を深め、幼児とのかかわり方を工夫する学習を行った。 ○直接の体験ができない学校では、幼児への接し方を考えるロールプレイングやビデオで幼児の行動を観察したりする授業を行っている。 ○幼児の心身の発達の特徴と、幼児にふさわしい生活を整える家族の役割について学ばせた。	4 達成度	A	5 事業実施担当課	教/研修・研究課
1 事業名	学校生活全体にわたっての見直し	基本目標	学校生活全体にわたって以下の点について見直しを行った。 ○各教科や道徳の時間をはじめ、あらゆる教育活動を通して男女の相互理解や相互尊重といった望ましい人間関係の育成 ○学級での係分担任や委員会活動、児童会・生徒会の役割分担見直し ○男女平等教育副読本および指導の手引を活用した研修の実施 ○教職員等の固定的性別役割分担意識の解消のための研修の実施 ○中学校の未採用校への聞き取りと、採用への指導を実施。 ・男女混合名簿の採用率 ( )内は平成30年度 小学校:100%(100%) 中学校:91.3%(85.5%) ・男女平等教育副読本活用率 小学校:81.9%(87.5%) 中学校:73.9%(52.2%)	3 事業実績及び予算額	【中学生】技術・家庭科(家庭分野) ○幼児と触れ合う活動を実施した。 ○生徒対象、幼児と触れ合う直接的な体験を通して、幼児への関心を深め、幼児とのかかわり方を工夫する学習を行った。 ○直接の体験ができない学校では、幼児への接し方を考えるロールプレイングやビデオで幼児の行動を観察したりする授業を行っている。 ○幼児の心身の発達の特徴と、幼児にふさわしい生活を整える家族の役割について学ばせた。	4 達成度	A	5 事業実施担当課	教/研修・研究課
		予算額	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度

1 事業名	具体的施策 2 教育に携わる者への研修の充実	2 事業目的・目標	【事業目的】 男女平等教育教職員を対象に研修を実施し、男女平等教育に対する認識を高める。 【事業目標】 教職員の男女平等教育研修会の参加率100%	3 事業実績及び予算額	【講演】「居場所のない男、『時間』がない女～共に幸せになるために～」 講師：國學院大學 詩人・社会学者 水無田氣流氏 【報告】「副読本『はらっぱ』を活用した授業実践」 報告者：福岡市立百道浜小学校 教諭 平田 千代子氏 参加者：206人 (225人)	4 達成度	A	5 事業実施担当課	教/学校指導課、男女共同参画課
1 事業名	新任教頭研修	基本目標	【事業目的】 男女共同参画社会の実現と教頭の役割を自覚し、教頭としての資質能力の向上を図る。 【事業目標】 学校運営を充実させるために、今日的な教育課題への対応及び学校と地域のつながりについて幅広い知見を得るとともに、行政人としての自覚向上を図る。	3 事業実績及び予算額	【事業目的】 男女共同参画社会の実現と教頭の役割を自覚し、教頭としての資質能力の向上を図る。 【事業目標】 学校運営を充実させるために、今日的な教育課題への対応及び学校と地域のつながりについて幅広い知見を得るとともに、行政人としての自覚向上を図る。	4 達成度	A	5 事業実施担当課	教/研修・研究課
		予算額	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度	1 元年度 1 30年度

1 事業名	公民館長・公民館主事の研修	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
2 事業目的・目標	【事業目的】 公民館職員への研修による男女共同参画の推進。 【事業目標】 新任公民館職員研修実施 元年度 東区1回、博多区1回、城南区1回、早良区1回 計124名 東区2回、博多区1回、中央区3回、南区1回、城南区1回 計261名	公民館職員に対する男女共同参画に係る研修を実施。 新任公民館職員研修実績 1回42人（1回 43人）	B	市/公民館支援課
		元年度 129千円 30年度 <129千円>		
	基本目標	1 施策の方向	1 具体的施策	2
	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54
	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	55

## 施策の方向 2 男女共同参画推進センターを中心とした啓発・学習の全市的展開

1 事業名	男女共同参画講座 （男女共同参画基礎講座）	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
2 事業目的・目標	【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 令和元年度より事業の見直しを実施。 ・男女協応推進事業 18件 388人受講 ・福岡市男女共同参画推進サポーター派遣事業 13件 454人受講 ・男女共同参画つうしん年3回発行	男女共同参画基礎講座 第1部:男女共同参画についての基礎的な研修講師 男女共同参画課長 第2部:男女共同参画をテーマとした寸劇・ワークショップ 寸劇出演:福岡市男女共同参画推進サポーター ・定員:200人・参加者:196人<246人>	A	市)事業推進課
		元年度 64,222千円の一部 30年度 <59,992千円の一部>		
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	4
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	8
	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	9
	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54
	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	55
	基本目標	6 施策の方向	2 具体的施策	57
市民グループ活動支援事業（アマカス）	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	イベント部門:37企画<30企画> 事業参加者数:2,035人 <1,600人> 報告書:500部発行<500部>	A	市)事業推進課
		元年度 926千円 30年度 <1,029千円>		
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	3
	基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	9
	基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策	12
	基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策	13
	基本目標	2 施策の方向	4 具体的施策	29
	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35
	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39

1 事業名	男女共同参画講座 （男女共同参画基礎講座）	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
2 事業目的・目標	【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 令和元年度より事業の見直しを実施。 ・男女協応推進事業 18件 388人受講 ・福岡市男女共同参画推進サポーター派遣事業 13件 454人受講 ・男女共同参画つうしん年3回発行	男女共同参画基礎講座 第1部:男女共同参画についての基礎的な研修講師 男女共同参画課長 第2部:男女共同参画をテーマとした寸劇・ワークショップ 寸劇出演:福岡市男女共同参画推進サポーター ・定員:200人・参加者:196人<246人>	A	市)事業推進課
		元年度 64,222千円の一部 30年度 <59,992千円の一部>		
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	3
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	4
	基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	9
アミカス地域支援事業	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進。 【事業目標】 派遣件数60件を目指す。	令和元年度より事業の見直しを実施。 ・男女協応推進事業 18件 388人受講 ・福岡市男女共同参画推進サポーター派遣事業 13件 454人受講 ・男女共同参画つうしん年3回発行	B	市)事業推進課
		元年度 64,222千円の一部 30年度 <59,992千円の一部>		
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	4
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	8
	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	9
	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54
	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	55
	基本目標	6 施策の方向	2 具体的施策	57
情報提供事業	【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 依頼に対し適切な人材を紹介する。	・地域等で男女共同参画を推進し、女性の参画を促進するため、アマカスの人材情報を提供。 2件 2人紹介（4件 5人紹介）	A	市)事業推進課
		元年度 64,222千円の一部 30年度 <59,992千円の一部>		
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	4
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	8
	基本目標	5 施策の方向	1 具体的施策	49
	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54

1 事業名	博多区男女共同参画代表者会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課												
		【事業目的】 校区が主体となつた男女共同参画の推進。	①役員会及び定例会各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 年4回〈4回〉 ②男女共同参画講演会(研修会) 参加者85名<95名> 講演テーマ:「男女共同参画の文化・文明の背景」一女は辛いよ、生き残るー 講師:三浦清一郎氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会 長、公民館長、主事、空港周辺共同利用会館長 ③日本女性会議への参加 参加者0名<3名>(台風19号により中止) ④区男女共同参画代表者会と自治協議会との意見交換会(新型コロナウイルスの影響により中止) (予定していた内容) 講師:佐藤倫子氏 内容:「避難所運営をやってみよう!~男女共同参画の視点で考えてみる」 「第57ロック」参加予定者48名<「第47ロック」参加者78名> ⑤視察研修 参加者37名<45名> 視察先:添田木材(有) 取締役会長 荒木光子氏 ⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一つにまとめて発行、各校区にて保有。 ⑦区事業への協力参加 博多区市民どんだく隊への参加 21名<18名>	B	博 課												
		【事業目標】 地域における男女共同参画の意識を高め、女性リーダーの育成と活躍を支援し、女性が共に支えあせる社会を目指す。	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 613千円</td> <td>30年度 638千円</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 613千円	30年度 638千円	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策		
予算額	元年度 613千円	30年度 638千円															
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策															
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策															
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策															

1 事業名	東区男女共同参画協議会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課												
		【事業目的】 男女共同参画推進活動が校区全体の取組みとして行われ、意思決定過程に男女が共に参画し、男女共同参画の自治が行われること	1「東区男女共同参画連絡協議会」の活動支援 定例会の開催支援(情報提供、資料作成、連絡調整等) ※毎月開催 委員29人<28人> 意識啓発・人材育成 ①男女共同参画講演会「東区をつどい」 開催日:令和元年11月17日 参加者:229人<288人> 内容: 【第1部】「子どもを大切にす社会を」 講師:大谷順子氏 【第2部】朗読と音楽「童謡詩人金子みすゞ」 公演:ピアチェーレ ②地域リーダー育成研修会 開催日:令和2年2月15日 参加者:55人<61人> 内容:『子ども自立』を指して今、『あなた』が出来ること!! 講師:アクティブ・ベアレンディング 日本女性会議への東区男女共同参画連絡協議会委員の派遣:0人<3人> 開催日:令和元年10月25日~26日(台風災害による開催地被災のため中止) ④広報紙(あい)発行による啓発活動 ⑤その他 生涯学習推進課所管の「男女共同参画社会づくり講座」に東区男女共同参画連絡協議会が協力 開催日:令和元年9月11日、9月18日 参加者:173人<201人> 3 事業成果指標実績 ①「みんなまで参画ウィーク」に取組みを行った校区数:28校区<29校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率:19.5%<18.9%>	A	東 課												
		【事業目標】 1 施策成果指標 男女の固定的な役割分担意識の解消度は(1)男は仕事、女は家庭を守るべき」という固定観念を持たない市民の割合) 100% ■目標値 男性70% 女性75% 2 事業成果指標 ①「みんなまで参画ウィーク」に取組みを行った校区数 ■目標値 30校区 <29校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率 ■目標値 前年度実績以上 <18.9%>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 634千円</td> <td>30年度 &lt;516千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 634千円	30年度 <516千円>	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策		
予算額	元年度 634千円	30年度 <516千円>															
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策															
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策															
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策															

1 事業名	城南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 校区における男女共同参画の推進。 【事業目標】 ・各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進できる活動が実施できるよう支援する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるように支援する。	3 事業実績及び予算額	1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1)定例会(9回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2)啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等 2 区主催事業 ※人数の◇内は前年度人数 テーマ:「人生100年時代、自分らしく生きる」 講師:松田 美幸氏(福津市副市長、元福岡県男女共同参画センター「あすばる」センター長)等 対象:各校区男女共済員、自治会・町内会長等 参加者数:80名(83名) (2)日本女性会議への派遣【台風災害により中止】 参加者数:0名(2名) (3)講演会 I部 男女共同参画について説明 II部 一人芝居公演 テーマ:「私の名前はフクサンシン 男女共同参画の神様です。」 講師:福永宅司氏(子どもの学び館代表取締役) 対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 参加者数:110名(119名)	4 達成度	B	5 事業実施担当課	城)地域支援課
				予算額	元年度 961千円 30年度 <961千円>				
				基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	5		
				基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	9		
				基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	35		

1 事業名	中央区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 ・校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。 ・校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情に合った情報発信を行っていく。 【事業目標】 ①定例会、役員会の開催(月1回) ②国立女性教育会館(NWEC)への委員派遣1名(1名) ③中央区安全・安心フェスタ2019ブース出展 会場:福岡市立中央体育館 来場者:約400名(450名) ④区事業への協力参加 中央区区民たぐ隊パレード 30名(28名) 市二役等歓迎セレモニー 11名(11名)	3 事業実績及び予算額	元年度 811千円 30年度 <865千円>	4 達成度	B	5 事業実施担当課	中)企画振興課
				予算額	元年度 766千円 30年度 <774千円>				
				基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	5		
				基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	9		
				基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	35		
				【事業目的】 平成20年度に南ルーブルグループなどを実施した。 南男女共同参画連絡会を設立。校区自治協役員やPTAなどの参加がなかった。2月に開催し、校区の男女協委員だけではなく、自治協役員やPTAなどの参加があった。 2.南区男女共同参画連絡会の活動支援とを目的としている。 ①全体会 年2回開催(5月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約 ②学習会 年5回実施(6月、7月、9月、12月、1月)					
				【事業目標】 「LGBT」男女共同参画カルタを使用した研修事務局として支援を等、様々なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区活動サポート講座の実状等に関する意見交換を実施した。うち、6月等の区主催事業を新委員対象の研修会を実施。③役員会 年4回開催 実施し、校区における男女共同参画推進活動の充実を目指す。					
				基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	5		
				基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35		
				基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54		

1 事業名	早良区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	早良地域支援課		
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区男女共同参画推進組織において、下記の視点に基づいた取組を実施する。 ① 男女共同参画画を「連携」の観点から、各団体と共同で研修実施。 ② 「男女共同参画の視点」をもって校区行事へ参画。	4 達成度	B		
3 事業実績及び予算額	(1) 全体会(年6回)(6回) 各校区活動報告、情報交換 (2) 委員研修会(1回)(1回) 講師：倉富 史枝さん (NPO法人福岡ジェンダー研究所) (3) プロジェクト別研修会 ① Aプロック(入部公民館)60名(60名) 「変わってしまった女」と「変わらなくない男」 講師：三浦 清一郎さん(月刊生涯学習通信「風の便り」編集長) ② Bプロック(田隈公民館)60名(60名) 上映会『Girl Rising ～私が決める、私の未来～』 ③ Cプロック(大原公民館)60名(60名) 「女もつらいが、男もつらいよ」 講師：福永 宅司さん (子どもの学び館 代表取締役) ④ Dプロック(百道公民館)60名(200名) 「ワクワクするコミュニケーションづくり」 講師：松田 美幸さん (福津市副市長) (4) 男女共同参画フォーラム(国立女性教育会館：NVEC)委員1名派遣(2名) (5) 広報誌「かたらい」発行(年2回)(2回) (6) 男女共同参画映画上映会 「ドリーム」(300名)(300名) (7) 早良区男女共同参画講演会(0名)(200名) ① 男女共同参画クイズ ② 寸劇「変わるのはいまです！～これからの人生あなただ次第～」 ③ 「私の経営理念～人を活かす経営～」 講師：川原 正孝さん(株式会社さくらや会長) ④ 「地域活動と男女共同参画」パネル展 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となったもの。	5 事業実施担当課	早良地域支援課		
1 事業名	西区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	4 達成度	B		
2 事業目的・目標	【事業目的】 男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを推進すること。 【事業目標】 自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任できる女性を育成する。	3 事業実績及び予算額	1. 西区男女共同参画フェスティバル2019 来場者 約350名 テーマ「何でもチャレンジ みんな来(き)ん祭(しやい)」 第1部 『ステージ』 ・九州大学 落語研究会 ・福岡舞鶴高校 男子新体操部 第2部 『参加体験型イベント』 ・リース作り ・松ぼっくりツリ作り ・しおり作り ・パネルアート体験 ・防災ブース(展示・作成体験) ・活動報告パネルの展示 2. 委員交流・意見交換会 9月・北崎校区が啓発活動として行っている寸劇の鑑賞と意見交換 ・西区男女共同参画フェスティバル2019の概要説明 1月・西区男女共同参画フェスティバル2019の報告 など 3. 広報紙「なぎさ」 57号・58号(各号6,750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等への配布、公民館等公共施設での配布。 4. 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:3名		
3 事業実績及び予算額	元年度 1,107千円 30年度 <1,135千円>	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	5
基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	2 具体的施策	35	9
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	1 具体的施策	54	54

1 事業名	早良区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	早良地域支援課		
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区男女共同参画推進組織において、下記の視点に基づいた取組を実施する。 ① 男女共同参画画を「連携」の観点から、各団体と共同で研修実施。 ② 「男女共同参画の視点」をもって校区行事へ参画。	4 達成度	B		
3 事業実績及び予算額	(1) 全体会(年6回)(6回) 各校区活動報告、情報交換 (2) 委員研修会(1回)(1回) 講師：倉富 史枝さん (NPO法人福岡ジェンダー研究所) (3) プロジェクト別研修会 ① Aプロック(入部公民館)60名(60名) 「変わってしまった女」と「変わらなくない男」 講師：三浦 清一郎さん(月刊生涯学習通信「風の便り」編集長) ② Bプロック(田隈公民館)60名(60名) 上映会『Girl Rising ～私が決める、私の未来～』 ③ Cプロック(大原公民館)60名(60名) 「女もつらいが、男もつらいよ」 講師：福永 宅司さん (子どもの学び館 代表取締役) ④ Dプロック(百道公民館)60名(200名) 「ワクワクするコミュニケーションづくり」 講師：松田 美幸さん (福津市副市長) (4) 男女共同参画フォーラム(国立女性教育会館：NVEC)委員1名派遣(2名) (5) 広報誌「かたらい」発行(年2回)(2回) (6) 男女共同参画映画上映会 「ドリーム」(300名)(300名) (7) 早良区男女共同参画講演会(0名)(200名) ① 男女共同参画クイズ ② 寸劇「変わるのはいまです！～これからの人生あなただ次第～」 ③ 「私の経営理念～人を活かす経営～」 講師：川原 正孝さん(株式会社さくらや会長) ④ 「地域活動と男女共同参画」パネル展 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となったもの。	5 事業実施担当課	早良地域支援課		
1 事業名	西区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	4 達成度	B		
2 事業目的・目標	【事業目的】 男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを推進すること。 【事業目標】 自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任できる女性を育成する。	3 事業実績及び予算額	1. 西区男女共同参画フェスティバル2019 来場者 約350名 テーマ「何でもチャレンジ みんな来(き)ん祭(しやい)」 第1部 『ステージ』 ・九州大学 落語研究会 ・福岡舞鶴高校 男子新体操部 第2部 『参加体験型イベント』 ・リース作り ・松ぼっくりツリ作り ・しおり作り ・パネルアート体験 ・防災ブース(展示・作成体験) ・活動報告パネルの展示 2. 委員交流・意見交換会 9月・北崎校区が啓発活動として行っている寸劇の鑑賞と意見交換 ・西区男女共同参画フェスティバル2019の概要説明 1月・西区男女共同参画フェスティバル2019の報告 など 3. 広報紙「なぎさ」 57号・58号(各号6,750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等への配布、公民館等公共施設での配布。 4. 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:3名		
3 事業実績及び予算額	元年度 1,107千円 30年度 <1,135千円>	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	5
基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	2 具体的施策	35	9
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	1 具体的施策	54	54

1 事業名 人権尊重週間 「人権を尊重する 市民の集い」	2 事業目的・目標 【事業目的】 12月4日から10日まで を「人権尊重週間」と 位置づけ、福岡市人 権尊重推進委員 会(29機関・団体)が 中心になって、「人権 が真に尊重され、差別 のない住みよい福岡 市の実現を目指す取 組」を推進すべく実施 するもの。 【事業目標】 福岡市人権尊重週 間行事に関するア ンケートにおける 「大変満足だった」 「まあ満足だった」 の割合85.0%	3 事業実績及び予算額 各区において人権尊重週間「人権を尊重する市民 の集い」を実施した。 参加者数 2,430人<2,741人> 講演満足度(アンケートにおける「大変満足だっ た」「まあ満足だった」の割合) 89.5%<87%>		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)人権啓発 センター	
		予算額	元年度 2,627千円 30年度 <2,732千円>	1 1 2 1 2	2 1 2 1 2	3 1 2 1 2
1 事業名 人権総合講座	2 事業目的・目標 【事業目的】 市民一人ひとりの 人権が真に尊重さ れる社会の実現を 目指し、人権意識 の高揚を図るた め、市民を対象 に、日頃から人権 問題を自分自身の 問題として捉え、人 権に関わる問題を 総合的に学ぶこと ができる機会を提 供するもの。 【事業目標】 「よく理解できた」 「だいたい理解でき た」人の割合を 90%以上にす。	3 事業実績及び予算額 人権意識の高揚を図るための講座を実施した。 参加者数 延べ225人(全5回) … 第6回(3/7)コロナ対応で中止 <延べ279人(全6回)> 受講者の理解度 87.6%<89.7%>		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)人権啓発 センター	
		予算額	元年度 532千円 30年度 <532千円>	1 1 2 1 2	2 1 2 1 2	3 1 2 1 2

1 事業名 男女共同参画 社会づくり講座	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女が互いにそ の人権を尊重しな がら責任も分かち 合い、性別にかか りなくその個性と 能力を十分に発揮 できる社会の実現 のため、家庭や地 域、職場で実践で きることを考える 【事業目標】 参加者アンケー トで「大変参考に なった」「やや参考 になった」と回答し た人の割合が9 0%以上。	3 事業実績及び予算額 男女共同参画社会づくり講座 ○ 第1回(9/11) 講演「伊達家の鬼夫婦」で考える 男女共同参画社会 フリーアナウンサー・講師 鎮守恵子氏 ○ 第2回(9/18) 社会的孤立が生んだ8050問題 福岡市精神保健福祉センター所長 本田洋子氏 参加者人数 全2回:173名 <全3回:201名> 大変参考になった+やや参考になったの割合 第1回 95%(100%) 第2回 97%(99%) 第3回 — (100%)		4 達成度 A	5 事業実施担当課 東)生涯学習 推進課	
		予算額	元年度 40千円 30年度 40千円	1 1 2 1 2	2 1 2 1 2	3 1 2 1 2
市民センターに おける男女共 同参画講座・ 講演会	【事業目的】 校区男女共同参画 推進活動の活性 化。 【事業目標】 聴講者のうち、講 演会によって男女 共同参画に対する 理解が深まったと 回答した人の割合 が70%以上。	3 事業実績及び予算額 1 男女共同参画映画上映会 300名<300名> 1(ドリーム) 2 早良区男女共同参画講演会(0名)<200名> ①男女共同参画クイズ ②寸劇「変わるのは今です！～これからの人生 あなた次第～」 ③「私の経営理念～人を活かす経営～」 講師:川原 正孝さん(株式会社社ふくや会長) ④「地域活動と男女共同参画」/バネル展 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、 中止となったもの。		4 達成度 —	5 事業実施担当課 早)地域支援 課	
		予算額	元年度 493千円 30年度 <423千円>	1 1 2 1 2	2 1 2 1 2	3 1 2 1 2

1 事業名	男女共同参画 データブックの 作成	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
		【事業目的】 地域における男女 共同参画活動の支 援。 【事業目標】 地域における男女 共同参画活動に役 立つ情報の提供を 目指す。	平成30年度に実施しているため、令和元年度は 実施なし。 予算額 1 元年度 — 施策の方向 2 具体的な施策 7	-	市)事業推進 課
	地域における 男女共同参画 に関するプログ ラム集の作成	【事業目的】 地域における男女 共同参画活動の支 援。 【事業目標】 地域における男女 共同参画活動に役 立つ情報の提供を 目指す。	平成29年度に実施しているため、令和元年度は 実施なし。 予算額 6 元年度 — 施策の方向 2 具体的な施策 7 54	-	市)事業推進 課
<b>具体的施策 8 男女共同参画に関する広報と情報提供</b>					
	【事業目的】 「ユニバーサル デザインに配慮し た印刷物作成の周知」 の周知	【事業目的】 「ユニバーサルデ ザインに配慮した 印刷物作成の手引 き」の周知を図る。	平成21年10月に「ユニバーサルデザインに配慮し た印刷物作成の手引き」を改訂発行した。 また、市職員を対象とした研修を実施し、手引きの 内容説明及び実際の印刷物をしながらアドバイザー を行った。 研修参加者 計 222名(212名) また、全庁OA(市職員向け)に手引きを掲載し、全 課に周知している。	B	市)広報課
	【事業目的】 「ユニバーサルデ ザインに配慮した 印刷物作成の手引 き」の周知を図る。	【事業目標】 「ユニバーサルデ ザインに配慮した 印刷物作成の手引 き」の周知を図る。	予算額 1 元年度 — 施策の方向 2 具体的な施策 8 11	8 11	

1 事業名	具体的施策 公民館における 男女共同参画 学習講座	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
	公民館における 男女共同参画 学習講座	【事業目的】 公民館主催事業に よる男女共同参画 の推進。 【事業目標】 公民館主催事業 (男女共同参画講 座)実施館数の増 加。	公民館主催事業において、男女共同参画学習講 座を実施。 公民館数 40 館 (43館) 回数 160 回 (158回) 参加人数 4,667 人 (4,731人) 予算額 1 元年度 57,801千円の一部 2 具体的な施策 6 55	B	市)公民館支 援課
	公民館における 男女共同参画 学習講座	【事業目的】 公民館主催事業に よる男女共同参画 の推進。 【事業目標】 公民館主催事業 (男女共同参画講 座)実施館数の増 加。	男女共同参画に係る施策を展開する上での基礎 資料とするため5年ごとに調査を実施。 ○平成30年度調査 ※「市政に関する意識調査」内で実施 (調査期間:平成30年6月15日～6月30日) ・調査対象者数 4,500人 ・回収率 51.1% ・設問数(男女共同参画社会について) 20問	-	市)男女共同 参画課
<b>具体的施策 7 男女共同参画に関する調査・研究</b>					
	【事業目的】 公民館主催事業に よる男女共同参画 の推進。 【事業目標】 公民館主催事業 (男女共同参画講 座)実施館数の増 加。	【事業目的】 公民館主催事業に よる男女共同参画 の推進。 【事業目標】 公民館主催事業 (男女共同参画講 座)実施館数の増 加。	女性活躍推進に係る施策を展開する上での基 礎資料とするため5年ごとに調査を実施。 ○令和元年度調査 1. 郵送調査 (1)調査期間:令和元年11月8日～11月30日 (2)調査対象:回収率 18.8%) ①市内事業所:2,000事業所(回収率 14.7%) ②正社員 :8,000人(回収率 12.6%) ③非正規雇用労働者:2,000人 (回収率 12.6%)	A	市)女性活躍 推進課
	【事業目的】 公民館主催事業に よる男女共同参画 の推進。 【事業目標】 公民館主催事業 (男女共同参画講 座)実施館数の増 加。	【事業目的】 公民館主催事業に よる男女共同参画 の推進。 【事業目標】 公民館主催事業 (男女共同参画講 座)実施館数の増 加。	2. 事業所ヒアリング調査 ①調査期間:令和2年2月5日～令和2年3月5日 ②調査対象:市内事業所 8事業所	7	



1 事業名 ユニバーサル都市・福岡の推進	2 事業目的・目標 【事業目的】 年齢、性別、能力、背景などに関わらず、すべての人にとってやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現。  【事業目標】 ・ユニバーサルデザインの概念の理解度：65%（令和2年度） ・ユニバーサルデザインの取組みへの評価：58%（令和2年度）	3 事業実績及び予算額			4 達成度 B	5 事業実施担当課 総企画調整部
		ユニバーサル都市・福岡賞の実施 ・ユニバーサル都市・福岡フェスティバルの開催 実施期間：令和元年10月1日～11月10日 ・ユニバーサルデザイン見本市の開催 ・福岡ユニバーサルデザイン探検！の実施 ・ユニバーサル都市・福岡ラジオの放送 ・ユニバーサル都市・福岡の推進に資する市の取り組みのPR動画作成 ・外国人向けのトイレレナーを記載したロゴマーク入りの啓発ステッカー及び窓口ステッカー等の掲出 掲載箇所数：4,446枚（配布枚数）＜30年度3,795枚＞ ・小学4年生向け副読本の作成・配布				
		元年度	30年度			
		予算額	8,280千円	＜9,000千円＞		
行政広報物における表現のガイドラインの周知	【事業目的】 行政広報物の作成において、固定観念にとらわれない、男女の多様なイメージが社会に浸透していくような表現を促す。  【事業目標】 市職員が必要に応じて閲覧できるように全庁OA等を活用し周知を図っていく。	3 事業実績及び予算額			4 達成度 B	市)男女共同参画課
		行政広報物における表現の「行政広報物における表現のガイドライン」を全庁OA（市職員向け）に掲載するとともに、年度当初に通知し、周知している。 A4版（全7項 ※福岡県と北九州市と平成12年共同製作） （平成19年改訂） 行政広報物作成の際は、企画・制作を請け負う印刷事業者や広告代理店等に対しても同ガイドラインを配布することとしている。				
		元年度	30年度			
		予算額	1	2		

1 事業名 市政だよりによる広報	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画の必要性を広く市民が共感できるように、様々な情報提供を行う。  【事業目標】 効果的なタイミングに広報を行うように工夫する。	3 事業実績及び予算額			4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)男女共同参画課、女性活躍推進課
		男女共同参画推進にかかる市政だよりの広報 広報実績 計2回掲載<計4回> ・市男女共同参画週間「みんなが参画ウィーク」の周知(10/15号)  その他(市後援事業など) 1件				
		元年度	30年度			
		予算額	1	2		
市ホームページでの情報提供	【事業目的】 男女共同参画の必要性を広く市民が共感できるように、様々な情報提供を行う。  【事業目標】 関連部署とリンクさせるなど利便性を向上させ、市民が見やすいホームページと見やすいホームページとなるよう工夫する。	3 事業実績及び予算額			4 達成度 A	市)男女共同参画課、女性活躍推進課
		本市の男女共同参画及び女性活躍推進にかかる情報に関して、福岡市ホームページのほか、独自の男女共同参画ホームページや見える化サイトに様々な情報を発信している。  (元年度の主な掲載内容) ・男女共同参画基本計画(第3次) ・男女共同参画週間「みんなが参画ウィーク」の各校区の取組み ・男女共同参画審議会 ・男女共同参画推進協議会 ・女性活躍推進講演会の周知 ・社会貢献優良企業優遇制度(次世代育成・男女共同参画支援事業)の申請受付の周知 ・企業向けセミナーや講演会の周知 ・関係法令、助成金等				
		元年度	30年度			
		予算額	1	2		
基本目標		4		44		

1 事業名 広報啓発紙の発行	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画に関する広報・啓発を行う。 【事業目標】 男女共同参画の啓発につながる紙面づくりを目指す。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		実施回数 5件(4件) 参加者数 168人(143人) 受講者の満足度 96.2%(99.2%)	予算額		
1 事業名 アミカス図書室による情報の提供	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画やジェンダー(社会的性別)に関する基礎文献資料の充実を図る。 【事業目標】 固定的性別役割分担意識が解消され、誰もが個性と能力を發揮するための情報を提供する。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		実施回数 年6回 発行部数 600部(4~6月)、500部(8~2月)<900部(4~6月)、600部(8~2月)>	予算額		
1 事業名 アミカス地域支援事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 地域における男女共同参画を推進 【事業目標】 派遣件数60件を目指す。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		実施回数 年3回 派遣件数 18件 388人受講 福岡市男女共同参画推進サポーター派遣事業 13件 454人受講 男女共同参画つうしん 年3回発行	予算額		

1 事業名 出前講座	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画社会や本市施策について、周知を図る。 【事業目標】 受講者の満足度の向上を図る。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)男女共同参画課
		実施回数 5件(4件) 参加者数 168人(143人) 受講者の満足度 96.2%(99.2%)	予算額		
1 事業名 出前講座	2 事業目的・目標 【事業目的】 地域における男女共同参画を推進。 【事業目標】 平成30年度までは「地域でできる男女共同参画の取り組み」等の内容で実施していたが、令和元年度より「アミカスの概要、アミカスの実施している事業」等の内容に真直しを行った。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		実施回数 0校区 0人受講(5件 88人受講) 受講者の満足度 (98%)	予算額		
1 事業名 インターネットによる広報(アミカスホームページなど)	2 事業目的・目標 【事業目的】 アミカスの施設案内や、アミカス事業の情報を発信する。 【事業目標】 ホームページのアクセス件数250,000件、メールアドレスの登録者数1,500件を目指す。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		実施回数 321,603件<268,609件> メールアドレス登録者数 220件<1,649件> ※アミカスホームページリニューアルに伴い、メールアドレス変更したことによる減少。 フェイスブックによる広報	予算額		
1 事業名 情報提供事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 依頼に対し適切な人材を紹介する。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		実施回数 2件 2人紹介(4件 5人紹介)	予算額		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
ココロセンターだより	【事業目的】 センターの事業紹介をはじめ、人権啓発情報提供を提意し、市民の人権意識の向上を図る。 【事業目標】 センターの季刊紙として定着しており、今後ともセンターの事業紹介や様々な人権啓発の情報発信ができる魅力ある紙面づくりを図り、市民啓発を推進する。	・6月、9月、12月、3月の年4回発行 ・発行部数各4,000部(4,000部) ・ハートフルフェスタや人権尊重週間行事、人権啓発推進指導員のコラム、ココロセンター紹介、ココロキキャンパス等実施事業の特集記事や人権啓発地域推進組織の取組紹介等を行った。 ・配布先:公民館、市民センターなど、市の公共施設	A	市)人権啓発センター
ラジオ番組「こころのオルゴール」	【事業目的】 さまざまな人権意識の啓発。 【事業目標】 わかりやすい番組内容より興味をひく話題を提供することにより、市民の人権意識の向上をはかる。	予算額 1 元年度 428千円 2 30年度 <428千円> 3 具体的な施策	B	市)人権啓発センター
まなびアイふくおかによる広報	【事業目的】 ホームベース「まなびアイふくおか」及び「まなびアイふくおか」の情報誌「まなびアイふくおか」市政だより等を通じて、福岡市の様々な機関・団体が開催する男女共同参画に関する事業を紹介する。 【事業目標】 役立つ情報の提供を目指す。	予算額 1 元年度 9,000千円 2 <9,000千円> 3 具体的な施策 1 福岡市学習情報提供システム、まなびアイふくおか(ホームベース)の講座・イベント情報、情報誌「まなびアイふくおか」及び市政だより等のなかで、男女共同参画に関する事業を紹介した。 1 ホームベースアクセス数 1,057,530件(1,101,344件) 2 情報誌 ・発行回数:年2回(年3回) ・発行部数:年2,070部(3,145部) ・配布先:情報プラザ、区役所、市民センター、総合図書館等	A	教)生涯学習課

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより、男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	予算額 1 元年度 926千円 2 <1,029千円> 3 具体的な施策 1 施策の方向 2 具体的な施策 3 1 施策の方向 3 具体的な施策 9 1 施策の方向 4 具体的な施策 12 2 施策の方向 4 具体的な施策 13 3 施策の方向 4 具体的な施策 29 3 施策の方向 2 具体的な施策 35 3 施策の方向 3 具体的な施策 39	A	市)事業推進課
アマカス地域支援事業	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進。 【事業目標】 派遣件数60件を目指す。	令和元年度より、事業の見直しを実施。 ・男女協応援事業 18件 388人受講 ・福岡市男女共同参画推進サポーター派遣事業 13件 454人受講 ・男女共同参画つうしん 年3回発行	B	市)事業推進課
男女共同参画講座(男女共同参画基礎講座)	【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 寸劇出演:福岡市男女共同参画推進サポーター・定員:200人・参加者:196人<246人>	予算額 1 元年度 64,222千円 2 <59,992千円の一部> 3 具体的な施策 1 施策の方向 2 具体的な施策 4 1 施策の方向 2 具体的な施策 8 6 施策の方向 1 具体的な施策 54 6 施策の方向 1 具体的な施策 55 6 施策の方向 2 具体的な施策 57	A	市)事業推進課

### 施策の方向 3 市民等との連携・共働の推進

1 事業名 人権啓発センター利用登録団体との共働事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 利用登録団体との共働により、効果的に市民啓発を行う。 【事業目標】 「市民・行政共働型」啓発をさらに効果的に推進する。来場者数の目標は、20,000人とする。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市人権啓発センター	
		ハートフルフェスタ福岡2019の実施にあたり、企画委員会を中心に、「市民・行政共働型」イベントとして内容を創工夫するとともに、利用登録団体の自主性を尊重して事業を実施した。 来場者数:20,000人<7,200人>				
		予算額	元年度 8,000千円			30年度 <8000千円>
		基本目標	元年度 8,000千円			30年度 <8000千円>
共創自治協議会事業	【事業目的】 自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取り組みを支援した。 【事業目標】 各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されるよう支援する。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市コミュニティ推進課	
		自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取り組みを支援した。 150/151団体<149/150団体>				
		予算額	元年度 537,523千円			30年度 <524,028千円>
		基本目標	元年度 537,523千円			30年度 <524,028千円>

1 事業名 東区男女共同参画連絡協議会活動支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画推進活動が校区全体の取組みとして行われ、意思決定過程に男女が共に参画の視点を立った地域の自治が行われること 【事業目標】 1 施策成果指標 男女の固定的な役割分担意識の解消度(「男は仕事、女は家庭を守るべき」という固定観念を持たない市民の割合) ■ 目標値 男性75% 女性70% 2 事業成果指標 ①「みんな」で参画ウィークルに取組みを行った校区数 ■ 目標値 30校区 <29校区> ② 東区における地域諸団体等の女性の就任率 ■ 目標値 前年度実績以上 <18.9%>	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 東区地域支援課	
		1 「東区男女共同参画連絡協議会」の活動支援定例会の開催支援(情報提供、資料作成、連絡調整等) ※毎月開催 委員29人<28人> 2 意識啓蒙・人材育成 ① 男女共同参画講演会「東区をつどい」 開催日:令和元年11月17日 参加者:229人<288人> 内容: 【第1部】「子どもを大切に社会を」 講師:大谷順子氏 【第2部】朗読と音楽「童謡詩人金子みすゞ」 公演:ピアエーレ ② 地域リーダー育成研修会 開催日:令和2年2月15日 参加者:55人<61人> 内容:『子ども自立』を目指して今、『あなたが出来ること!』 講師:アクティブ・ペアレンティング協議会委員の派遣:0人<3人> 開催日:令和元年10月25日~26日(台風災害による開催地被災のため中止) ④ 広報誌(あい)発行による啓発活動 ⑤ その他 生涯学習推進課所管の「男女共同参画社会づくり講座」に東区男女共同参画連絡協議会が協力 開催日:令和元年9月11日、9月18日 参加者:173人<201人> 3 事業成果指標実績 ① 「みんな」で参画ウィークルに取組みを行った校区数:28校区<29校区> ② 東区における地域諸団体等の女性の就任率:19.5%<18.9%>				
		予算額	元年度 634千円			30年度 <516千円>
		基本目標	元年度 634千円			30年度 <516千円>
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	5			
	基本目標	3 具体的施策	9			
	基本目標	2 具体的施策	35			
	基本目標	1 具体的施策	54			

1 事業名	中央区男女共同参画運動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課																		
		【事業目的】 校区における男女共同参画の推進	①定例会、役員会の開催(月1回) ②国立女性教育会館(NWEC)への委員派遣1名(1名) ③中央区安全、安心フェスタ2019ブース出展 会場:福岡市立中央体育館 来場者:約400名(450名) ④区事業への協力参加 中央区どんたく(隊パレード 30名(28名) 市二役等歓迎セレモニー 11名(11名)	B	中)企画振興課																		
		【事業目標】 ・校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。 ・校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情に合った情報発信を行っていく。	<table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>元年度</th> <th>30年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td>811千円</td> <td>&lt;865千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度	30年度		811千円	<865千円>	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策		
予算額	元年度	30年度																					
	811千円	<865千円>																					
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策																					
基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策																					
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策																					
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策																					

1 事業名	博多区男女共同参画代表者会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課																		
		【事業目的】 校区が主体となった男女共同参画の推進。  【事業目標】 地域における男女共同参画の意識を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。	①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 年4回 <4回> ②男女共同参画講演会(研修会) 参加者85名<95名> 講演テーマ:「男女共同参画の文化・文明の背景」 講師:三浦 清一郎氏 対象:校区男女共同参画委員長、自治協議会長、公民館長、主事、空港周辺共同利用会館長 ③日本女性会議への参加 参加者0名 <3名>(台風19号により中止) ④区男女共同参画代表者会と自治協議会との意見交換会(新型コロナウイルスの影響により中止) (予定していた内容) 講師:佐藤 倫子氏 内容:「避難所運営をやってみよう! ~男女共同参画の視点で、考えてみる」 「第57ロック」参加予定者48名<「第47ロック」参加者78名> ⑤視察研修 参加者37名 <45名> 視察先:添田木材(有) 取締役会長 荒木光子氏 ⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一つにまとめて綴り、各校区にて保有。 ⑦区事業への協力参加 博多区市民どんたく隊への参加 21名<18名>	B	博)企画振興課																		
		基本目標 基本目標 基本目標 基本目標	<table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>元年度</th> <th>30年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td>613千円</td> <td>&lt;638千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>6 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1 具体的施策</td> <td>54</td> </tr> </table>	予算額	元年度	30年度		613千円	<638千円>	1 施策の方向	2 具体的施策	5	3 施策の方向	3 具体的施策	9	6 施策の方向	2 具体的施策	35		1 具体的施策	54		
予算額	元年度	30年度																					
	613千円	<638千円>																					
1 施策の方向	2 具体的施策	5																					
3 施策の方向	3 具体的施策	9																					
6 施策の方向	2 具体的施策	35																					
	1 具体的施策	54																					

1 事業名	南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	南)企画振興課
2 事業目的・目標	【事業目的】平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。校区主体で男女共同参画を推進していくことを目的としている。 【事業目標】区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、地域活動サポート講座等の区主催事業を実施し、校区における男女共同参画推進活動の充実を目指す。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。 1. 区主催事業 ①地域活動サポート講座 2月に開催し、校区の男女協委員だけではなく、自治協役員やPTAなどの参加があった。 2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月、3月) ②学習会 年5回実施(6月、7月、9月、12月、1月) ③役員会 年4回開催 「LGBT」「男女共同参画カルタを使用した研修」等、様々なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の現状等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。 ④役員会 年4回開催	元年度 766千円	30年度 < 774千円 >
1 事業名	南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	南)地域支援課
2 事業目的・目標	【事業目的】校区における男女共同参画の推進。 【事業目標】 ・各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施できるよう支援する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるように支援する。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1) 定例会(9回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2) 啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等 2 区主催事業 ※人数の◇内は前年度人数 テーマ:「人生100年時代、自分らしく生きる」 講師: 松田 美幸氏(福津市副市長、元福岡県男女共同参画センター「あすばる」センター長) 対象: 各校区男女共委員、自治会・町内会長等 参加者数: 80名(83名) (2) 日本女性会議への派遣【台風災害により中止】 参加者数: 0名(2名) (3) 講演会 I 部 男女共同参画について説明 II 部 一人芝居公演 テーマ:「私の名前はフクサンシン 男女共同参画の神様です。」 講師: 福永宅司氏(子どもの学び館代表取締役) 対象: 各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 参加者数: 110名(119名)	元年度 961千円	30年度 < 961千円 >
1 事業名	南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	南)企画振興課
2 事業目的・目標	【事業目的】各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施できるよう支援する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるように支援する。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。 1. 区主催事業 ①地域活動サポート講座 2月に開催し、校区の男女協委員だけではなく、自治協役員やPTAなどの参加があった。 2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月、3月) ②学習会 年5回実施(6月、7月、9月、12月、1月) ③役員会 年4回開催 「LGBT」「男女共同参画カルタを使用した研修」等、様々なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の現状等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。 ④役員会 年4回開催	元年度 766千円	30年度 < 774千円 >
1 事業名	南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	南)企画振興課
2 事業目的・目標	【事業目的】各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施できるよう支援する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるように支援する。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1) 定例会(9回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2) 啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等 2 区主催事業 ※人数の◇内は前年度人数 テーマ:「人生100年時代、自分らしく生きる」 講師: 松田 美幸氏(福津市副市長、元福岡県男女共同参画センター「あすばる」センター長) 対象: 各校区男女共委員、自治会・町内会長等 参加者数: 80名(83名) (2) 日本女性会議への派遣【台風災害により中止】 参加者数: 0名(2名) (3) 講演会 I 部 男女共同参画について説明 II 部 一人芝居公演 テーマ:「私の名前はフクサンシン 男女共同参画の神様です。」 講師: 福永宅司氏(子どもの学び館代表取締役) 対象: 各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 参加者数: 110名(119名)	元年度 961千円	30年度 < 961千円 >
1 事業名	南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	南)企画振興課
2 事業目的・目標	【事業目的】各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施できるよう支援する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるように支援する。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。 1. 区主催事業 ①地域活動サポート講座 2月に開催し、校区の男女協委員だけではなく、自治協役員やPTAなどの参加があった。 2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月、3月) ②学習会 年5回実施(6月、7月、9月、12月、1月) ③役員会 年4回開催 「LGBT」「男女共同参画カルタを使用した研修」等、様々なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の現状等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。 ④役員会 年4回開催	元年度 766千円	30年度 < 774千円 >

1 事業名	西区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを推進すること。	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課	
				1. 西区男女共同参画フェスティバル2019 来場者 約350名 テーマ「何でもチャレンジ みんな来(き)ん祭(しやい)」 第1部 『ステージ』 ・九州大学 落語研究会 ・福岡舞鶴高校 男子新体操部 第2部 『参加体験型イベント』 ・リース作り ・松ぼっくりツリ作り ・しおり作り ・パネルアート体験 ・防災ブース(展示・作成体験) ・活動報告パネルの展示 2. 委員交流・意見交換会 9月・北崎校区が啓発活動として行っている寸劇の鑑賞と意見交換 ・西区男女共同参画フェスティバル2019の概要説明 1月・西区男女共同参画フェスティバル2019の報告 など 3. 広報紙「なぎさ」 57号・58号(各号6,750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等への配布、公民館等公共施設での配布。 4. 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:3名		B	西ノ企画振興課
				元年度 1,107千円	30年度 <1,135千円>		
				1 施策の方向	2	具体的施策 5	
				3 施策の方向	3	具体的施策 9	
				6 施策の方向	1	具体的施策 54	

1 事業名	早良区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 校区男女共同参画推進組織において、下記の視点に基づいた取組を実施する。 ① 男女共同参画について「考える」機会を提供(研修会・ワークショップ等の開催)。 ② 学びと気づきに努め、その効果を「発信」する(積極的な広報)。 ③ 公民館や校区の各団体との「連携」(諸団体と共同での研修実施)。 ④ 「男女共同参画の視点」をもって校区行事へ参画。	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課	
				(1) 全体会(年6回)(6回) 各校区活動報告、情報交換 (2) 委員研修会(1回)(1回) 講師:倉富 史枝さん (NPO法人福岡ジェンダー研究所) (3) プロック別研修会 ①Aプロック(入部公民館)60名(60名) 「変わってしまった女」と「変わらなくない男」 講師:三浦 清一郎さん(月刊生涯学習通信「風の便り」編集長) ②Bプロック(田隈公民館)60名(60名) 上映会『Girl Rising ～私が決める、私の未来～』 ③Cプロック(大原公民館)60名(60名) 「女もつらいが、男もつらいよ」 講師:福永 宅司さん (子どもの学び館 代表取締役) ④Dプロック(百道公民館)60名(200名) 「ワクワクするコミュニケーションづくり」 講師:松田 美幸さん (福岡市副市長) (4) 男女共同参画フォーラム(国立女性教育会館:NWEC)委員1名派遣(2名) (5) 広報誌「かたらい」発行(年2回)(2回) (6) 広報紙「かたらい」発行(年2回) (7) 早良区男女共同参画講演会(0名)(200名) 「ドリーム」(300名)(300名) ① 男女共同参画クイズ ② 寸劇「変わるのはいまです!～これからの人生あなた次第～」 ③ 「私の経営理念～人を活かす経営～」 講師:川原 正孝さん(株式会社さくらや会長) ④ 「地域活動と男女共同参画」パネル展 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となったもの。		B	早ノ地域支援課
				元年度 1,238千円	30年度 <1,251千円>		
				1 施策の方向	2	具体的施策 5	
				3 施策の方向	3	具体的施策 9	
				6 施策の方向	1	具体的施策 35	
				6 施策の方向	1	具体的施策 54	

施策の方向 4 国際理解・交流の推進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 12	男女平等に関する国際理解の推進		A	市)事業推進課
海外の女性情報提供	【事業目的】海外の情報収集し、情報を提供する。【事業目標】蔵書数55種類にす。	元年度 蔵書数: 51種類(5種類)		
男女共同参画講座のうち、諸外国の状況等をテーマとするもの	【事業目的】男女平等に関する国際理解の推進。【事業目標】男女平等意識の浸透を図る。	元年度 蔵書数: 55種類 30年度 蔵書数: 55種類	12	市)事業推進課
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。【事業目標】イベント部門40企画を支援。	元年度 イベント部門: 37企画<30企画> 事業参加者数: 2,035人 <1,600人> 報告書: 500部発行<500部> 30年度 イベント部門: 37企画<30企画> 事業参加者数: 2,035人 <1,600人> 報告書: 500部発行<500部>	12	市)事業推進課

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 11	報道機関との連携		B	市(長)広報課
ユニバーサルデザインに配慮した印刷物の作成の周知	【事業目的】ユニバーサルデザインに配慮した印刷物の作成の周知を図る。【事業目標】ユニバーサルデザインに配慮した印刷物の作成の周知を図る。	元年度 印刷物: 222名(212名) 周知: 222名(212名)	8	市(長)広報課
行政広報物における表現のガイドラインの周知	【事業目的】行政広報物の作成において、固定観念にとらわれない、男女の多様なイメージを透していくような表現を促す。【事業目標】市職員が必要に応じて閲覧できるようにOA等を活用し周知を図っていく。	元年度 行政広報物: 222名(212名) 周知: 222名(212名)	11	市)男女共同参画課
ラジオ番組「こころのオルゴール」	【事業目的】マスメディアを活用した市民の人意識の啓発。【事業目標】わかりやすい番組内容より興味をひく話題を提供することにより、市民の人権意識の向上をはかる。	元年度 制作: 2本<2本> 放送: 6回<6回> 制作費: 20万円	8	市)人権啓発センター



1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額		4 達成度	5 事業実施担当課
		元年度 4,316千円	30年度 < 5,195千円 >		
・福岡よかトピア国際交流財団における情報提供	【事業目的】 外国人に対し、生活に役立つ情報を多言語で発信し、利便性の向上を図る。 【事業目標】 「やさしい日本語」の活用	○ホームページ(英・中・韓・ベトナム・ネパール・やさしい日本語) ○SNS(英、日) ○情報誌発行及びHP掲載(英、中、韓) ○メールマガジン(英・日) ※情報発信においては、「やさしい日本語」の観点を取り入れるように努めた。	1 4 4 4	13	総務課
福岡よかトピア国際交流財団における相談	基本目標 【事業目的】 福岡市国際会議場において在住外国人の生活上の問題について専門家を無料相談を実施し、外国人をめぐる諸問題の解決促進を図る。 【事業目標】 現状のサービスを維持する。	○福岡市国際会議場の多言語相談(英語・中国語・韓国語含む18言語) 【専門相談】 ・入国、在留、国籍に関する相談 月1回<月1回> ・心理カウンセリング 週3回<週3回> 【一般相談】 ・窓口における相談件数(対面・電話)606件<734件> ※外国人に対する相談のみ	1 4 4 4	13	総務課
市民グループ活動支援事業(アマカス)	基本目標 【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	イベント部門37企画<30企画> 事業参加者数:2,035人<1,600人> 報告書:500部発行<500部>	1 4 4 4	13	市民グループ活動支援課
			元年度 926千円	30年度 < 1,029千円 >	
			1 1 1 1	3 9 12 13	
			2 3 4 4	29 35 39	

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額		4 達成度	5 事業実施担当課
		元年度 800千円	30年度 < 800千円 >		
在住外国人の生活環境整備事業	【事業目的】 英語及び中国語の通訳を配置し、区内役所業務の案内・相談業務を行うとともに、同窓口にて通話でも相談を受け付けることにより、利便性の向上を図る。 【事業目標】 適切な情報提供と取次ぎを行う。	東区市民相談室に通訳を配置し、区役所業務に係る案内・相談や市政に係る相談を受け付け、適切な情報提供と取次ぎを行った。 相談件数 62件 <79件 > ・英語 月曜日・中国語 木曜日 時間 13:00~16:00	1 4 4 4	13	総務課
在住外国人の生活環境整備事業(在住外国人のための日本語学習支援)	基本目標 【事業目的】 日本語が十分に分からない外国人に対する生活適応支援及び地域社会の孤立化の防止。 【事業目標】 日本語ボランティア教室の維持・拡大。	市内5カ所の市民センターにおいて市民ボランティアとの共働により日本語教室を実施した。また、他のボランティア日本語教室についても、教室情報を記載した「にほんごClass map」を更新・配付(区役所窓口等)し、在住外国人への周知に努めた。 R1.9月時点:教室数56教室(市主催・民間含む)<H30.9月時点:教室数65教室(市主催・民間含む)>	1 4 4 4	13	総務課
在住外国人の生活環境整備事業(情報提供)	基本目標 【事業目的】 外国人に対し、生活に役立つ情報を多言語で発信し、利便性の向上を図る。 【事業目標】 「やさしい日本語」の活用	○各区分において「リビングイン福岡」及び「にほんごClass map」などを無料配付 ○外国語FM放送局を活用した情報発信(英・中・韓・ベトナム・ネパール・やさしい日本語) ○SNS(英・中・韓・やさしい日本語) ※情報発信においては、「やさしい日本語」の観点を取り入れるように努めた。	1 4 4 4	13	総務課
			元年度 1,800千円	30年度 < 1,800千円 >	
			1 4 4 4	3 9 12 13	

基本目標 2

女性への暴力が根絶され、男女の権利が尊重されるとともに、誰もが安心して暮らせる社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	45	42	0	0

実施の方向 1 配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課			
講座・講演会等による配偶者等からの暴力防止に関する啓発	【事業目的】 配偶者等からの暴力(DV)防止と相談窓口周知のため、講座・講演会等により意識啓発を進める。 【事業目標】 配偶者等からの暴力(DV)防止の意識と相談窓口の認知度が高まる。	福岡市DV防止講演会 「加害者を知ることDVへの理解を深める～被害者と子どもを守るために～」 講師：山口 のり子氏 (NPOアウェア 代表) 参加者数：120人(150人)	B	こども家庭課			
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 190千円</td> <td>30年度 &lt;190千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>実施の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額		元年度 190千円	30年度 <190千円>	2
予算額	元年度 190千円	30年度 <190千円>					
2	実施の方向	1 具体的施策					
市政だよりやホームページ等を活用した広報、啓発	【事業目的】 配偶者等からの暴力(DV)防止と相談窓口周知のため、様々な機会をとらえて意識啓発を進める。 【事業目標】 配偶者等からの暴力(DV)防止の意識と相談窓口の認知度が高まる。	○市政だより、ホームページ、配偶者暴力相談支援センターカード・リーフレットの配布を行い、DV防止と相談窓口の啓発を行った。 ・市ホームページへの掲載 ・配偶者暴力相談支援センターカード・リーフレット配布 ・市本庁舎カフェコーナーサイネージでDV防止と相談窓口の周知	B	こども家庭課			
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 153千円</td> <td>30年度 &lt;90千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>実施の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額		元年度 153千円	30年度 <90千円>	2
予算額	元年度 153千円	30年度 <90千円>					
2	実施の方向	1 具体的施策					

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
アメリカス日本語クラス	【事業目的】 在住外国人の権利が守られ、安心して暮らせるようになるための支援。 【事業目標】 在住外国人への支援充実を目指す。	アメリカス日本語クラス 全35回 66人<全40回 55人> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 64,222千円</td> <td>30年度 &lt;69,992千円の一部&gt;</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>実施の方向</td> <td>4 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 64,222千円	30年度 <69,992千円の一部>	1	実施の方向	4 具体的施策	B	市/事業推進課
予算額	元年度 64,222千円	30年度 <69,992千円の一部>								
1	実施の方向	4 具体的施策								
外国人母子保健サービス事業	基本目標 【事業目的】 在住外国人の母子に対するサービスの向上 【事業目標】 引き続き外国語母子手帳の交付を行う。	外国語版母子健康手帳の交付 9か国語計136冊(128冊) ※乳幼児健康診査時に英語版のアンケート用紙を使用 <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 -</td> <td>30年度 -</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>実施の方向</td> <td>4 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 -	30年度 -	1	実施の方向	4 具体的施策	13	こども発達支援課
予算額	元年度 -	30年度 -								
1	実施の方向	4 具体的施策								
保健師等の訪問指導等における外国語通訳業務	基本目標 【事業目的】 在住外国人に対するサービスの向上 【事業目標】 引き続き外国語の通訳業務を行う。	保健師等が日本語の通じない外国人家庭を訪問する際に、保健相談・指導業務を円滑にするための電話通訳業務 利用件数 140件(83件) <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 211千円</td> <td>30年度 &lt;211千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>実施の方向</td> <td>4 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 211千円	30年度 <211千円>	1	実施の方向	4 具体的施策	13	こども発達支援課
予算額	元年度 211千円	30年度 <211千円>								
1	実施の方向	4 具体的施策								